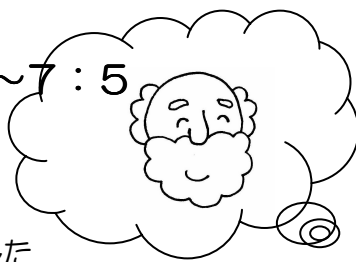


# はこぶね 1アの箱舟(1)

—ひとりの正しい人—

そうせいき  
創世記6:5~7:5



ノアさんは神さまとともに歩む人でした

( 月 日 )

**創世記6:5~12 悪い世の中に、ひとりだけ正しい人を発見!!**

正しいと思うものを、○でかこんでね。

1. ノアの時代の世の中はどうなっていましたか?

良い      まあまあ良い      ふう      悪い      とても悪い

2. ノアはどんな人ですか?

いつも正しい      ときどき正しい      ふう      悪い      とても悪い

※「全き人」とは、いつも神さまのみこころを行なう正しい人という意味です。

( 月 日 )

**創世記6:13~22 箱舟のつくりかた**

今日のディボーションは、とっても長〜い箇所を読んだね。 今日読んだところに書いてあることを全部、そのとおりに実行した人はだれですか? ( )



あなたも、神さまの言うとおりに 従えるようにお祈りしよう!

※1キュビトは約44センチメートルです。ですから箱舟の長さは約130メートルでした。

( 月 日 )

**創世記7:1~5 箱舟に入りなさい!**

神さまは、どうして、ノアを洪水から救われたのでしょうか? (7章1節)

( )

神さまは、正しい人も悪い人も区別なく罰を与えるような乱暴な方ではありません。神さまは、たったひとりでも正しい人がいれば、その人を見落とさないで、守ってくださいます。あなたも、ノアのように、最後までみことばに 従いとおす人になりましょう。

( 月 日 )

□ 創世記7:6~12 <sup>だいこうずい</sup>大洪水!!!

( )の中に、正しい<sup>すうじ</sup>数字を入れてね。

<sup>こうずい</sup>洪水が<sup>はじ</sup>始まったとき、ノアは ( ) <sup>さい</sup>歳 でした。

ノアの<sup>かぞく</sup>家族と、<sup>どうぶつ</sup>動物のオスとメスが ( ) <sup>ひき</sup>匹ずつ、<sup>はこぶね</sup>箱舟に<sup>の</sup>乗りました。

<sup>おおあめ</sup>大雨は ( ) <sup>にち</sup>日 ( ) <sup>や</sup>夜、<sup>ふ</sup>降り<sup>つづ</sup>続けました。

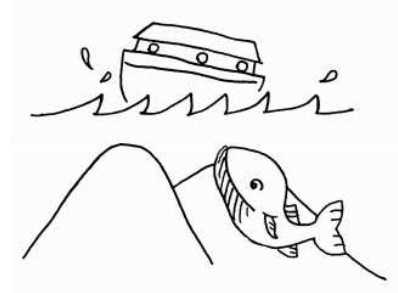
( 月 日 )

□ 創世記7:13~20

どんな<sup>たか</sup>高い<sup>やま</sup>山もしずんでしまうほどの<sup>だいこうずい</sup>大洪水を<sup>おも</sup>思い<sup>う</sup>浮かべてみてください。

そんなことができる<sup>も</sup>チカラを持っているのは、<sup>かみ</sup>神さまだけです！

あなたは、<sup>かみ</sup>神さまには、何でもできることを<sup>しん</sup>信じますか？



( 月 日 )

□ 創世記7:21~24 <sup>しゅ</sup>主は<sup>すべ</sup>全てを<sup>け</sup>消し<sup>さ</sup>去った

<sup>きょうよ</sup>今日<sup>ないよう</sup>読んだ<sup>ないよう</sup>内容にあうものに○をつけてね。



( ) <sup>とり</sup>鳥は、<sup>そら</sup>空を<sup>と</sup>飛んでいたので<sup>こうずい</sup>洪水でも<sup>たす</sup>助かった

( ) ノアの<sup>はこぶね</sup>箱舟は、<sup>ゆくえふめい</sup>行方不明になってしまった

( ) 150日間ずっと<sup>およ</sup>泳いでいた<sup>にんげん</sup>人間は<sup>たす</sup>助かった

( ) <sup>はこぶね</sup>箱舟に乗っていたノアの<sup>かぞく</sup>家族と<sup>どうぶつ</sup>動物<sup>い</sup>以外は、<sup>し</sup>みんな死んだ

**何でもカ・キ・コ!** ディポジションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもカキコもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！